

## Y2planning が提案する宿泊行事（中学校）の概要

### 【基本的な学習の流れ】

1 学年時に自分たちでプランニングした宿泊学習を、2 学年で実際に実施する。

1 学年 来年度 2 学年で行う宿泊学習のプランニングを生徒に依頼 → 見学地・学習活動・宿舍・食事などの選定 → 行程と見積りの作成 → 取材旅行の計画立案 → 取材旅行 → 行程と見積りの確定 → プレゼン資料の作成 → プレゼン発表・投票 → 採択結果の通知と振り返り

2 学年 採択されたプランを基に計画された宿泊学習を実施 → 職場体験学習・進路学習・修学旅行の計画などにつなげていく

### 【1 学年時の学習展開】

5 月	<p>①ガイダンス（総合 2 時間）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1 年生に来年度の宿泊学習のプラン作成を依頼。</li> <li>※方面は「長野県中信地方」で上高地は必ず入れる。予算と期日は共通で設定。</li> <li>・ 学校職員から、学校行事としての宿泊学習が、どのような意図で見学地や学習活動を設定されているか説明し、作成する宿泊学習のイメージを示す。</li> <li>・ 旅行者から、教育旅行の企画を作成する手順や、配慮すべき点などについて説明を受ける。また、旅行先の中信地方にある主な見学地を紹介してもらう。</li> </ul>
	<p>②旅行会社設立（学活 1 時間）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ クラス単位で仮想旅行会社を設立する。社内（クラス内）でさらに 10 人程度の 3 グループに分ける。</li> <li>・ 見学地や食事、宿舍、考えられる学習活動などについての情報収集開始。（個人活動）</li> <li>・ 会社ごとに Microsoft の Teams で情報のやり取りや共同編集を活用して進める。</li> </ul>
	<p>③収集した情報の社内共有（国語 4 時間）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国語のスピーチの単元「話の構成を工夫しよう」の学習活動として、訪問先の中信地方で見つけたおすすめの情報（見学地や食事、宿舍、学習活動など）を伝えあい、社内で共有する。</li> </ul> <p>第 1 時：スピーチの手順と話し方のポイントの確認</p> <p>第 2 時：スピーチの発表準備 ※聞き手の関心を引くような構成や話し方を工夫する</p> <p>第 3 時：グループ内でのスピーチ発表と、全体に紹介する情報の選別</p> <p>第 4 時：グループごとに発表し、情報を全体で共有する</p>
6 月 ～	<p>④見学地などの選出（学活 1 時間）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 共有した情報を基に、社としてプランに盛り込む見学地や食事、学習活動などを決め出す。</li> </ul>
7 月	<p>⑤グループごとに 2 日間の行程を立案（総合 2 時間・学活 2 時間）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 決め出された見学地を回る順序や、各所で行える学習活動などを考え、行程表を作成する。</li> </ul>

9 月 ～ 11 月	⑥社内コンペの準備（国語6時間）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語のレポートを書く単元「根拠を示して説明しよう」の学習活動として、グループで考えた行程・見学地での活動内容・選んだ食事などについて、根拠を示しながら説得力のある説明を考え、レポートにまとめる。※根拠となる資料はICTで収集</li> </ul>
	⑦社内コンペ（国語5時間）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語のディスカッションの単元「話題や展開をとらえて話し合おう」の学習活動として、レポートを基に各グループの考えた行程や食事、学習活動について比較検討し、社として提案するプランを話し合っ決めて出す。</li> </ul>
	⑧取材旅行の計画作成（総合4時間）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取材旅行で訪れる取材先を決め、所要時間・費用などを調べ行程表を作成する。 ※作成した行程は旅行業者に送り、不備がないかチェックしてもらう。</li> <li>・業者からの指摘を基に、取材旅行の行程や取材先について見直し、確定させる。</li> <li>・当日の取材計画を作成し、作業分担を決める。</li> </ul>
12 月	⑨日帰り取材旅行（行事1日）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会社（学級）ごとに大型バスを使用して、旅行先の取材に出かける。</li> <li>・実際に現地でインタビューしたり、計画した学習活動が実施可能か検討したり、プレゼン用の写真を撮ったりする。</li> </ul>
	⑩提案する宿泊学習のプラン（行程表・見積書）の作成（総合2時間）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取材旅行で集めた情報を基に、移動時間や見学（活動）時間を確定し、行程表を作成する。</li> <li>・拝観料や食事代など、必要な金額を洗い出し、見積書を作成する。</li> </ul>
	⑪プレゼン資料の作成と発表準備（総合4時間）
⑫プレゼン発表・投票（総合2時間）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・各社から提案する宿泊学習のプランを上級生に発表する。※持ち時間は1社10分</li> <li>・上級生にはアンケート（Microsoft Formsを使用）で、各社の提案に対する意見や感想と、採択したい順に順位をつけてもらう。※1位5点、2位4点、3位3点、4位2点、5位1点に換算</li> <li>・1年生にはアンケート（Microsoft Formsを使用）で、他社の提案に対する意見や感想と、自社を除いて採択したい順に順位をつけてもらう。※1位5点、2位4点、3位3点、4位2点に換算</li> </ul>	

1 月	<p>⑬まとめの会（総合2時間）</p> <p>※投票結果と各社の行程表・見積書・プレゼン資料を旅行業者に送り講評を依頼しておく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・採用結果通知を封書で各社に配布する。</li> <li>・旅行者から、各社のプランに対する講評と、結果の受け止め方についてお話しいただく。</li> <li>・各社ごとに、学習の振り返りを行う。</li> </ul> <p>※上級生・他社の生徒の意見はタブレットで全員が確認できるようにしておく</p>
--------	---

教科の授業との連携については国語しか盛り込んでいないが、他の教科も以下のような連携が考えられる。

- ・理科で学んだ地学や動植物の知識を、クイズラリーなどの学習活動に取り入れていく。  
→学年全員が同じ知識を得るため、単純にクイズ化できないと気づく→他の知識と合わせ、複合的な問題に発展させる（学びの深まり・知識の活用）  
例：上高地で行うクイズラリーの問題。「田代池、大正池、明神池で、一つだけでき方が違う池は？」  
田代池・明神池は伏流水が湧き出して形成された。  
大正池は焼岳の噴火により噴出した溶岩や泥流によって梓川がせき止められて出現した。
- ・社会の地理で地形の特徴や特産品について学習する際の動機づけとする。
- ・体育で訪問先でも皆で楽しめるニュースポーツを探したり、自分たちで考えたりする。  
こうした宿泊学習のプランニングを年間の学習活動の主軸に据えることで、各教科の学びを深めるとともに、プラン内容の充実も図ることができると思う。